

## 記載例 1 : 自社取組による排出削減

### 【温室効果ガス排出削減対策部門 (※1)】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※1 : 「地球温暖化防止普及・啓発部門」への応募は、様式第2号により行ってください。なお、応募者が企業等である場合も、取組内容が普及啓発に関するものであれば様式第2号により行い、応募者が学校等である場合も、取組内容が自らの施設からの温室効果ガス排出削減対策に関するものであれば様式第1号（この様式）で行ってください。

(該当に○を記入してください)	部	1. 大企業等の部	2. 中小企業等の部
			○
活動主体の概要			
ふりがな 事業者名	しずおかけんちょうかぶしがいいしゃ 静岡県庁株式会社		
ふりがな 代表者名	しずおか たろう 静岡 太郎		
設立年月日	昭和○年○月○日		
所在地	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6		
記入者連絡先	記入者氏名：静岡 次郎 所属部署：環境課 T E L : 054-221-3781 F A X : 054-221-2940 e - m a i l : <a href="mailto:kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp">kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp</a>		
自薦他薦の別 (※2)	(自 薦) (他 薦)		
推薦者 (氏名又は名称)	(他薦の場合に記入して下さい。)	推薦者連絡先	(他薦の場合に記入して下さい。) T E L : F A X : e-mail :
推薦者の推薦理由			

#### ※2 自薦・他薦の別

他薦の場合は、市町及び静岡県地球温暖化防止県民会議会則第1条に基づき設置した静岡県地球温暖化防止県民会議の構成団体による推薦に限ります。

削減対策の概要		
削減対策の 名称	E A 2 1 の運用による全社一丸の省エネ取組	
事業所規模	従業員等の数	50 人
	資本金等の額	1,000万 円
対策に要した経費 (※3)	100万 円 (うち補助金等 10万 円)	
対策期間 (※4)	自 平成25年 4月 1日 ~ 至 現在	

#### ※3 対策に要した経費

削減対策に要した経費が算出可能な場合は経費を記入してください。行政等からの補助金等を活用していれば、補助金等の額を ( ) 書きで記入してください。

#### ※4 対策期間

削減対策を始めてから終了までの期間を記入して下さい。継続中の場合は「至 現在」としてください。

**削減対策の概要**：なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。（※5）

**削減対策の内容**：  
 全社員が一丸となった下記の取組により、省エネを達成（詳細は別紙のとおり）

- ・省エネ診断による削減ポテンシャルの洗い出しと全社員による改善提案コンペの実施
- ・ボイラーの空気比改善、エア圧力低下、配管の熱効率向上等の運用改善
- ・LED照明、高効率エアコン、省エネ型コンプレッサーの導入

**削減対策の効果**：取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

<b>新規性・独自性</b> (※6)	・専門家による省エネ診断の知見と、日々運用を実施している社員の改善提案を踏まえて、計画的かつ効果的な対策の検討を実施した。	
<b>温室効果ガスの削減効果</b> (※7)	①自事業所等での取組による削減効果	△ 50 t-CO2/年（別紙のとおり）
	②製品開発による削減効果	△ kg-CO2/台・年
	導入した事業所の計	△ t-CO2/年
<b>波及効果</b> (※8)	①自事業所の取組が他事業所・地域・従業員等に与える影響	・運用改善等の対策を検討する方法として、担当者だけでなく全社的な取組を行った点は、他の事業所でも導入可能。 ・関係取引先に広報した結果、3事業所が類似の方法で対策を実施している。
	②開発した製品を導入した事業所数	事業所（ 年から 年まで）
	今後導入予定の事業所数	事業所（ 年から 年まで）
<b>その他の取組</b> (※9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ診断の受診結果を、関係取引先に広報することで、関連業界へ省エネ取組を普及した。</li> <li>・年に1回、従業員による環境教育を実施。</li> <li>・月に1回、地域での清掃活動を実施。（静岡県アダプト・ロード・プログラム）</li> </ul>	

**削減対策の今後の展開**

- ・今後、日常的なエネルギー使用量の取得を実施し、さらなる改善検討を行う。（ボイラー廃熱の回収設備導入について検討中）

**これまでの受賞歴**（※10）

- ・なし

**※5 削減対策の概要**

記入した内容を補足する場合は、適宜、参考資料（パンフレット、写真、新聞記事の切り抜き等A4サイズ両面10枚程度以内）を添付して下さい。ただし、記載を省略した「別紙参照」のみの記入は避けてください。

**※6 新規性・独自性**

削減対策の特色や、対策の実践にあたり特に工夫した点等を記入してください。なお、取組内容が製品開発の場合、普及している平均的な製品等の性能との比較を、特に温室効果ガス排出削減の観点から、記入してください。

**※7 温室効果ガスの削減効果**

自事業所での削減対策の場合は①を、製品開発の場合は②を記入してください。

対策による温室効果ガス削減量が不明の場合、「不明」と記入してください。また、温室効果ガス削減量の根拠資料（基準年度と実施年度のエネルギー使用量等）を必ず添付してください。

②の場合、製品開発を導入した事業所の温室効果ガス削減量を把握している場合、その量を記載してください。

**※8 波及効果・活動の広範性**

自事業所での削減対策の場合は①を、製品開発の場合は②を記入してください。

①の場合、自事業所の取組が他事業所（自社の他事業所を含む）に導入され、排出削減を達成する可能性や、従業員の環境意識向上に寄与し、家庭の温室効果ガス排出量を削減できる可能性など、取組の波及効果を記入してください。

②の場合、開発した製品の採用件数・採用見込件数を、時期を明確にした上で記入してください。

**※9 その他の取組**

自事業所での削減対策や製品開発以外に、事業所として取り組む地域協働の温室効果ガス排出削減の取組や、普及啓発の取組、地域・従業員への環境教育の取組等があれば、記載してください。

**※10 これまでの受賞歴**

現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合に、表彰主体、表彰内容、時期等を記入して下さい。

なお、同様の取組で過去に知事褒賞以上の賞を受賞している場合は、知事褒賞の対象となりません。

\* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には使いません。（受賞者のみ、地球温暖化防止活動環境大臣表彰等の関連表彰の情報提供に使用します。）

## 記載例 2 : 製品開発による排出削減

### 【温室効果ガス排出削減対策部門 (※1)】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※1 : 「地球温暖化防止普及・啓発部門」への応募は、様式第2号により行ってください。なお、応募者が企業等である場合も、取組内容が普及啓発に関するものであれば様式第2号により行い、応募者が学校等である場合も、取組内容が自らの施設からの温室効果ガス排出削減対策に関するものであれば様式第1号（この様式）で行ってください。

(該当に○を記入してください)	部	1. 大企業等の部	2. 中小企業等の部
		○	
活動主体の概要			
ふりがな 事業者名	しずおかけんちょうかぶしがいいしゃ 静岡県庁株式会社		
ふりがな 代表者名	しずおか たろう 静岡 太郎		
設立年月日	昭和○年○月○日		
所在地	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6		
記入者連絡先	記入者氏名：静岡 次郎 所属部署：環境課 T E L : 054-221-3781 F A X : 054-221-2940 e - m a i l : <a href="mailto:kankyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp">kankyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp</a>		
自薦他薦の別 (※2)	( 自 薦 ) 他 薦		
推薦者 (氏名又は名称)	(他薦の場合に記入して下さい。)	推薦者連絡先	(他薦の場合に記入して下さい。) T E L : F A X : e-mail :
推薦者の推薦理由			

#### ※2 自薦・他薦の別

他薦の場合は、市町及び静岡県地球温暖化防止県民会議会則第1条に基づき設置した静岡県地球温暖化防止県民会議の構成団体による推薦に限ります。

削減対策の概要		
削減対策の 名称	CO2冷媒による業務用冷凍機器の開発	
事業所規模	従業員等の数	1,000人
	資本金等の額	5億円
対策に要した経費 (※3)	3,000万円 (うち補助金等 1,500万円)	
対策期間 (※4)	自 平成20年 4月 1日 ~ 至 現在	

#### ※3 対策に要した経費

削減対策に要した経費が算出可能な場合は経費を記入してください。行政等からの補助金等を活用していれば、補助金等の額を ( ) 書きで記入してください。

#### ※4 対策期間

削減対策を始めてから終了までの期間を記入して下さい。継続中の場合は「至 現在」として下さい。

**削減対策の概要**：なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。（※5）

**削減対策の内容**：  
 CO2を冷媒として用いた超低温域（-50℃～-100℃）の冷凍システムを開発。庫内の空気を直接冷媒として循環させて、効果的な冷却を実現。  
 従来型機器に使用していた冷媒であるR502（GWP：4,660）と比べ、CO2冷媒のGWPは1であり、漏えい時の温室効果は非常に低い。また、使用時消費電力も従来型機器も最大50%削減可能。（構造・詳細は別紙のとおり）

**削減対策の効果**：取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

<b>新規性・独自性</b> （※6）	超低温域（-50℃～-100℃）において、業界で初めてCO2冷媒を使用した。	
<b>温室効果ガスの削減効果</b> （※7）	①自事業所等での取組による削減効果	△ t-CO2/年
	②製品開発による削減効果	△ 30 t-CO2/台・年（別紙のとおり）
<b>波及効果</b> （※8）	①自事業所の取組が他事業所・地域・従業員等に与える影響	△ 3,000 t-CO2/年（別紙のとおり）
	②開発した製品を導入した事業所数	50 事業所（平成24年から平成28年まで）
	今後導入予定の事業所数	10 事業所（平成29年度）
<b>その他の取組</b> （※9）	環境技術を有する次世代の技術者を育成するため、地域の高校・大学と連携した出前講座を開催。毎年 計300名の学生が受講している。	

**削減対策の今後の展開**  
 ・販売機器の納入実績を活かし、さらに低コストの機器の開発を検討中。

**これまでの受賞歴**（※10）  
 ・平成28年度 省エネ大賞（〇〇賞）受賞

**※5 削減対策の概要**

記入した内容を補足する場合は、適宜、参考資料（パンフレット、写真、新聞記事の切り抜き等A4サイズ両面10枚程度以内）を添付して下さい。ただし、記載を省略した「別紙参照」のみの記入は避けてください。

**※6 新規性・独自性**

削減対策の特色や、対策の実践にあたり特に工夫した点等を記入してください。なお、取組内容が製品開発の場合、普及している平均的な製品等の性能との比較を、特に温室効果ガス排出削減の観点から、記入してください。

**※7 温室効果ガスの削減効果**

自事業所での削減対策の場合は①を、製品開発の場合は②を記入してください。

対策による温室効果ガス削減量が不明の場合、「不明」と記入してください。また、温室効果ガス削減量の根拠資料（基準年度と実施年度のエネルギー使用量等）を必ず添付してください。

②の場合、製品開発を導入した事業所の温室効果ガス削減量を把握している場合、その量を記載してください。

**※8 波及効果・活動の広範性**

自事業所での削減対策の場合は①を、製品開発の場合は②を記入してください。

①の場合、自事業所の取組が他事業所（自社の他事業所を含む）に導入され、排出削減を達成する可能性や、従業員の環境意識向上に寄与し、家庭の温室効果ガス排出量を削減できる可能性など、取組の波及効果を記入してください。

②の場合、開発した製品の採用件数・採用見込件数を、時期を明確にした上で記入してください。

**※9 その他の取組**

自事業所での削減対策や製品開発以外に、事業所として取り組む地域協働の温室効果ガス排出削減の取組や、普及啓発の取組、地域・従業員への環境教育の取組等があれば、記載してください。

**※10 これまでの受賞歴**

現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合に、表彰主体、表彰内容、時期等を記入して下さい。

なお、同様の取組で過去に知事褒賞以上の賞を受賞している場合は、知事褒賞の対象となりません。

\* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には用いません。（受賞者のみ、地球温暖化防止活動環境大臣表彰等の関連表彰の情報提供に使用します。）

記載例3：学校等の部

【地球温暖化防止普及・啓発部門（※1）】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※1：「温室効果ガス排出削減対策部門」への応募は、この様式でなく様式第1号により行ってください。なお、応募者が企業等である場合も、取組内容が普及啓発に関するものであれば様式第2号（この様式）により行い、応募者が学校等である場合も、取組内容が自らの施設の温室効果ガス排出削減対策に関するものであれば様式第1号で行ってください。

(該当に○を記入してください)	部	1. 学校等の部	2. 個人・団体の部
		○	
活動主体の概要			
個人の場合		事業者・学校等・団体の場合	
ふりがな氏名		ふりがな事業者名・学校(施設)名・団体名	がっこうほうじんしずおかけんちょう しずおかけんこうとうがっこう 学校法人静岡県庁 静岡県高等学校
性別	男 ・ 女	ふりがな代表者名	しずおか たるう 静岡 太郎
生年月日		設立年月日	昭和〇年〇月〇日
住所	〒	所在地	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
連絡先	TEL : FAX : e-mail :	記入者連絡先	記入者氏名：静岡 次郎 所属部署：環境課 TEL : 054-221-3781 FAX : 054-221-2940 e-mail : <a href="mailto:kankyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp">kankyou_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp</a>
自薦他薦の別(※2)	自 薦 ・ 他 薦		
推薦者(氏名又は名称)	(他薦の場合に記入して下さい。)	推薦者連絡先	TEL : FAX : e-mail :
推薦者の推薦理由			

※2 自薦・他薦の別

他薦の場合は、市町及び静岡県地球温暖化防止県民会議会則第1条に基づき設置した静岡県地球温暖化防止県民会議の構成団体による推薦に限ります。

普及啓発活動の概要	
普及啓発活動の名称	森づくりを通じた教育プログラムの開発・実践
活動主体の人数(※3)	NPO職員 10人、学校教員 3名
活動に要した経費(※4)	0 円 (うち補助金等 0 円)
活動期間(※5)	自 平成24年 4月 1日 ~ 現在

※3 活動主体の人数

活動団体の構成員の人数など、普及啓発活動に取り組んだ（または取り組んでいる）人数を記入してください。なお、普及啓発を行った人数（生徒数・イベントの参加者数等）は、活動による効果（※8）に記入してください。

※4 活動に要した経費

普及啓発活動に要した経費が算出可能な場合は、経費を記入してください。行政等からの補助金等を活用していれば、補助金等の額を（ ）書きで記入してください。

※5 活動期間

普及啓発活動を始めてから終了までの期間を記入して下さい。継続中の場合は「至 現在」としてください。

活動の概要：なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。（※6）

**活動の内容：**

地域のNPOと協力し、荒廃竹林の整地、植樹、森林の健康状態の確認と、それぞれの機会を活かした環境学習を、3年間のプログラムとして行っている。

1年生：植樹体験と「地球環境の現状」に関する講義（環境大学 ○○教授）

2年生：荒廃竹林の整地と「森林が地球環境・地域の防災に果たす役割」に関する講義（環境大学 ○○教授）

3年生：森林の健康診断（NPO指導）と「私たちができる地球温暖化防止の取組」に関する討論

これらを通じ、生徒の環境意識向上、家庭も含めた行動の変革を促している。（詳細は別紙のとおり）

**活動の効果：**取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

新規性・独自性 （※7）	3年間、体験学習と講義のそれぞれを継続・連携して実施することで、生徒一人一人に環境意識の定着を図っている。	
活動・取組による効果 （※8）	①活動による温室効果ガス削減効果	△ 30t-CO2/年（詳細は別紙のとおり） （計 △ 150t-CO2（ 5年間））
	②活動による県民への影響 （一人一人の行動・意識の定着度）	自主的な判断で環境関係のボランティア（NPO主催）に参加した生徒が5年間で在校中に20名、卒業後に50名おり、積極的な意識向上と定着が見られる。
活動の広範性 （※9）	①普及啓発を行った県民の数	生徒 200人/年 （計 1,000人（ 5年間））
	②活動を行った地域・分野等 （地域、分野（学校・地域・家庭等）における活動範囲の広さ）	活動地域は校内に限られるが、生徒の家庭、さらに将来に与える影響は大きいと考えている。
その他の取組 （※10）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民運動エコチャレンジTRYに応募、表彰され、広くその取組が県内に広報されている。</li> <li>・教員、生徒（家庭含む）への節電・ゴミ分別等の呼びかけを行っている。</li> </ul>	

**活動の今後の計画**  
引き続き実施予定

**これまでの受賞歴（※11）**

- ・〇〇年 県民運動エコチャレンジTRY「グループ部門」グランプリ

**※6 活動の概要**

記入した内容を補足する場合は、適宜、参考資料（パンフレット、写真、新聞記事の切り抜き等A4サイズ両面10枚程度以内）を添付して下さい。ただし、記載を省略した「別紙参照」のみの記入は避けてください。

**※7 新規性・独自性**

普及啓発活動の特色や、普及啓発活動の結果としての環境意識の定着にあたり特に工夫した点等を記入してください。

**※8 活動・取組による効果**

①：普及啓発活動により、県民の温室効果ガス排出量を削減できたと想定される量を記入してください（不明の場合、「不明」と記入）。なお、温室効果ガス削減量を記入する場合、削減量の根拠資料（普及啓発を行った県民の電気使用量の削減量等（把握している場合））を必ず添付してください。

②：普及啓発活動を実施したことで、県民一人一人の行動・意識がどのように変化したかと想定されるかを記入してください。具体的な普及啓発の効果が現れている場合は、具体的な効果の内容を記入してください。

**※9 活動の広範性**

①：普及啓発活動を実施した一年間（平均または直近）の人数・活動期間の合計人数それぞれを記入してください。

②：普及啓発活動を実施した活動範囲を、地域、分野（学校・地域・家庭等）の広さの観点から記入してください。

**※10 その他の取組**

地域や行政と協働した普及啓発活動の内容等、活動内容以外に特筆すべき内容があれば、記載してください。

**※11 これまでの受賞歴**

現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合に、表彰主体、表彰内容、時期等を記入して下さい。

なお、同様の取組で過去に知事褒賞以上の賞を受賞している場合は、知事褒賞の対象となりません。

\* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には用いられません。（受賞者のみ、地球温暖化防止活動環境大臣表彰等の関連表彰の情報提供に使用します。）

記載例 4 : 個人・団体の部

【地球温暖化防止普及・啓発部門（※1）】地球温暖化防止活動に関する知事褒賞応募用紙

※1：「温室効果ガス排出削減対策部門」への応募は、この様式でなく様式第1号により行ってください。なお、応募者が企業等である場合も、取組内容が普及啓発に関するものであれば様式第2号（この様式）により行い、応募者が学校等である場合も、取組内容が自らの施設の温室効果ガス排出削減対策に関するものであれば様式第1号で行ってください。

(該当に○を記入してください)	部	1. 学校等の部	2. 個人・団体の部
			○
活動主体の概要			
個人の場合		事業者・学校等・団体の場合	
ふりがな氏名	しずおか たるう 静岡 太郎	ふりがな 事業者名・学校 (施設)名・団体名	
性別	男	ふりがな 代表者名	
生年月日	昭和○年○月○日	設立年月日	
住所	〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6	所在地	〒
連絡先	T E L : 054-221-3781 F A X : 054-221-2940 e - m a i l : <a href="mailto:kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp">kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp</a>	記入者連絡先	記入者氏名 : 所属部署 : T E L : F A X : e - m a i l :
自薦他薦の別 (※2)	( 自 薦 ) ・ 他 薦		
推薦者 (氏名又は 名称)	(他薦の場合に記入して下さい。)	推薦者連絡先	T E L : F A X : e-mail :
推薦者の 推薦理由			

※2 自薦・他薦の別

他薦の場合は、市町及び静岡県地球温暖化防止県民会議会則第1条に基づき設置した静岡県地球温暖化防止県民会議の構成団体による推薦に限ります。

普及啓発活動の概要	
普及啓発活動の名称	小学校向け環境プログラムの開発・実践
活動主体の人数 (※3)	1 名
活動に要した経費 (※4)	0 円 (うち補助金等 0 円)
活動期間 (※5)	自 平成19年 4月 1日 ~ 現在

※3 活動主体の人数

活動団体の構成員の人数など、普及啓発活動に取り組んだ（または取り組んでいる）人数を記入してください。なお、普及啓発を行った人数（生徒数・イベントの参加者数等）は、活動による効果（※8）に記入してください。

※4 活動に要した経費

普及啓発活動に要した経費が算出可能な場合は、経費を記入してください。行政等からの補助金等を活用していれば、補助金等の額を（ ）書きで記入してください。

※5 活動期間

普及啓発活動を始めてから終了までの期間を記入して下さい。継続中の場合は「至 現在」として下さい。

**活動の概要：**なるべく簡潔かつ明確に、特色や効果を分かりやすく記載してください。（※6）

**活動の内容：**  
 ○○市と協力し、静岡県環境学習指導員として、小学校高学年を主な対象として出前講座を実施し、受講した児童の環境意識向上に寄与している。  
 <実施しているプログラム>  
 ・「地球が暑くなっている？」で地球温暖化の現状を説明  
 ・「手回し発電」により、電気を生み出すことの大変さを説明  
 ・ソーラークッカーを活用した実験により、再生可能エネルギーの重要性を説明

**活動の効果：**取組内容の特徴や、取組内容の効果を下記の観点から記入してください。

<b>新規性・独自性</b> (※7)	様々な教材により、児童の実体験に訴えた、分かりやすい講座となるよう努めている。	
<b>活動・取組による効果</b> (※8)	①活動による温室効果ガス削減効果	不明
	②活動による県民への影響 (一人一人の行動・意識の定着度)	講座実施後のアンケートで全ての児童が「今後、こまめに電気を消したい」等の前向きなコメントを書き添っており、児童及び家庭に対し、意識の向上が図られている。
<b>活動の広範性</b> (※9)	①普及啓発を行った県民の数	児童 160人/年 (計 1,600人 ( 10年間 ) )
	②活動を行った地域・分野等 (地域、分野(学校・地域・家庭等)における活動範囲の広さ)	市内全域の小学校(計 ○校)で実施
<b>その他の取組</b> (※10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民運動エコチャレンジTRYに応募、表彰され、広くその取組が県内に広報されている。</li> <li>・市との連携により、市内の他の環境学習指導員と定期的な勉強会を開催、互いのノウハウを交換し、児童にとって分かりやすい講座となるよう工夫している。</li> </ul>	

**活動の今後の計画**  
 ・勉強会の成果を活かし、継続的に小学校での講座を開催予定。

**これまでの受賞歴**(※11)  
 ・なし

**※6 活動の概要**

記入した内容を補足する場合は、適宜、参考資料（パンフレット、写真、新聞記事の切り抜き等A4サイズ両面10枚程度以内）を添付して下さい。ただし、記載を省略した「別紙参照」のみの記入は避けてください。

**※7 新規性・独自性**

普及啓発活動の特色や、普及啓発活動の結果としての環境意識の定着にあたり特に工夫した点等を記入してください。

**※8 活動・取組による効果**

①：普及啓発活動により、県民の温室効果ガス排出量を削減できたと想定される量を記入してください（不明の場合、「不明」と記入）。なお、温室効果ガス削減量を記入する場合、**削減量の根拠資料（普及啓発を行った県民の電気使用量の削減量等（把握している場合））を必ず添付してください。**

②：普及啓発活動を実施したことで、県民一人一人の行動・意識がどのように変化したかと想定されるかを記入してください。具体的な普及啓発の効果が現れている場合は、具体的な効果の内容を記入してください。

**※9 活動の広範性**

①：普及啓発活動を実施した一年間（平均または直近）の人数・活動期間の合計人数それぞれを記入してください。

②：普及啓発活動を実施した活動範囲を、地域、分野（学校・地域・家庭等）の広さの観点から記入してください。

**※10 その他の取組**

地域や行政と協働した普及啓発活動の内容等、活動内容以外に特筆すべき内容があれば、記載してください。

**※11 これまでの受賞歴**

現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合に、表彰主体、表彰内容、時期等を記入して下さい。

なお、同様の取組で過去に知事褒賞以上の賞を受賞している場合は、知事褒賞の対象となりません。

\* 応募された個人情報については静岡県個人情報保護条例に基づき、地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には用いません。（受賞者のみ、地球温暖化防止活動環境大臣表彰等の関連表彰の情報提供に使用します。）